

第1号様式(第3条関係)

鹿部町営住宅入居申込書

※ 太枠の部分に記入してください。

申込形態	一般・建替・用廃・住替・特目						受付番号	
申込者	住所					連絡先		
	本籍地							
	(ふりがな) 氏名	TEL ()						
希望等		第一希望	第二希望	特定目的 住宅への 入居希望	希望	希望する・希望しない		
	団地名				希望する目的住宅			
	間取り				特殊事情			
町営住宅に入居する者等	氏名	続柄	生年月日	年齢	職業	勤務先の名称及び所在地	年間所得	
	入居者	本人						
	同居する 親族							
	別居 扶養 親族							

《所得計算表》

1 所得	= , , 円	3 公営住宅法に定める収入月額
	= , , 円	所得金額 , , 円
	= , , 円	-控除金額 , , 円
所得合計	, , 円	
2 控除額		収入年額 , , 円
同居・扶養控除額	,000円× 人= , , 円	収入月額 <input type="text" value=" , 円"/>
老人扶養控除額	,000円× 人= , , 円	
特定扶養親族控除額	,000円× 人= , , 円	4 年度入居収入基準
障害者控除額	,000円× 人= , , 円	円
特別障害者控除額	,000円× 人= , , 円	
高齢者控除額	,000円× 人= , , 円	5 入居収入基準 適合・不適合
寡婦(夫)控除額	,000円× 人= , , 円	
控除額合計	, , 円	

※ 太枠の部分に記入してください。

住宅の困窮状況	<p>次に掲げる住宅の困窮状況のうち、該当するものに○をつけてください。</p> <p>1 現在住宅以外の建物又は場所に居住している。</p> <p>2 保安上危険な住宅や衛生上有害な状態にある住宅に居住している。</p> <p>3 他の世帯と同居しているため、著しく生活上の不便がある。</p> <p>4 住宅がないため、親族と同居することができない。</p> <p>5 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上、風紀上又は教育上不適切な状態にある。</p> <p>6 自己の責めによらない理由で、家主、貸し主などから立ち退きを要求され、適当な立ち退き先がない。</p> <p>7 住宅がないため、勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。</p> <p>8 収入に比べて著しく過大な家賃の支払いを余儀なくされている。</p> <p>9 その他(具体的にお書きください。)</p>
現在の住宅状況	<p>現在居住している住宅の種類 1普通住宅()2アパート()3町営住宅()4その他()</p> <p>現在居住している住宅の間取り</p> <p>現在居住している住宅の家賃等</p> <p>現在居住している世帯構成</p>
<p>この申込みについては、次のことを誓約します。</p> <p>1 この申込書に記載した事項は、すべて事実と相違ありません。</p> <p>2 この申請書に偽りの事項があった場合は、町営住宅の入居決定の取り消しを受けても異議を申し立てしません。</p> <p>3 この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合は、その調査を妨げ、又は拒絶しません。</p> <p>4 <u>申込者及び申込者と現に同居し、又は同居しようとする親族は、暴力団による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。</u></p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p>鹿部町長 様</p> <p style="text-align: right;">申込者氏名 (印)</p>	

申込みの適否等	受付印	
---------	-----	--